

「第9回二戸市埋蔵文化財センター発掘調査報告会」を開催しました

- 1 日時 令和5年3月4日（土） 午後1時30分～午後4時
- 2 会場 二戸市埋蔵文化財センター 会議・研修室ほか
- 3 主催 二戸市埋蔵文化財センター
- 4 後援 一般社団法人岩手県文化財愛護協会、NPO 法人カシオペア市民情報ネットワーク、九戸城を活かす会、二戸市観光協会
- 5 内容

講演では、秋田県鹿角市大湯ストーンサークル館の 赤坂 朋美 氏を講師に招き、「縄文人の祈りについて -大湯環状列石から考えられること-」と題し、特別史跡大湯環状列石の概要や検出遺構、遺物から考えられる祈りなどについてご講演いただきました。

令和4年度調査報告では、当センター職員から令和4年度発掘調査の概要と晴山遺跡・米沢遺跡群、史跡九戸城跡の調査結果を報告しました。また、今年度市内で実施した遺跡・史跡の発掘調査で出土した土器や陶磁器などの遺物を展示しました。

さらに、二戸の城館パネルの展示を行うとともに、当センター展示室の観覧料を無料とし、多くの方が見学されました。

当日は、市内のほか県内他市町村や青森県から48名が参加しました。

二戸市埋蔵文化財センターでは、来年度も講師をお招きしての発掘調査報告会の開催を予定しております。次回の報告会の内容につきましては埋蔵文化財センターホームページや広報などでお知らせいたしますので、ご興味のある方はぜひ参加をご検討ください。



講演：「縄文人の祈りについて
-大湯環状列石から考えられること-」



調査報告：令和4年度発掘調査の概要



調査報告：晴山遺跡・米沢遺跡群



調査報告：史跡九戸城跡